

認知症月間について

1 月間の趣旨

昭島市認知症支援連絡協議会の協力のもと、認知症の方やその家族が安心して暮らし続けることができるまちを目指し、11月を中心に認知症月間として様々なイベントを開催

2 令和6年度実施のイベント実績

(1) 認知症見守り体験

- ・地域で困っている認知症の方を見守り、支援していただくため、認知症の症状や声をかける際のポイントを学んだ後、認知症高齢者役のスタッフへの声かけを体験。
- ・開催日：令和6年11月2日（土）
- ・実施会場：昭島市立田中小学校
- ・参加者数：25名

(2) 認知症に関する映画上映会

- ・若年性認知症の診断を受けた男性の実話を基にした映画「オレンジ・ランプ」を上映。
- ・開催日：令和6年11月4日（月）
- ・実施会場：アキシマエンス
- ・参加者数：86名

(3) くじらの学校（認知症のことを学んで体験できるイベント）

- ・認知症のことを学んで体験できる学園祭方式のイベント。認知症に関する講義や認知症予防のための運動プログラム等を実施するほか、認知症の方の活躍の場の創出の観点から、認知症の方の作品展示。
- ・開催日：令和6年11月17日（日）
- ・実施会場：昭島市公民館
- ・参加者数：254名
- ・実施内容：認知症や栄養、服薬等に関する各種講演会、拝島高校演劇部による認知症に関する演劇、介護予防体操・ヨガ、認知症の方の作品展示（絵画、絵手紙、ペーパークラフト等）、福祉用具の展示（GPS 機器、電動車いす、介護ベッド等）

(4) 認知症に関するパネル展示（市役所、市内商業施設等）

- ・認知症になってもその人らしく、他の人と変わらない生活が送れるということや、認知症の方を支援する介護サービスを周知するため、市内に5か所ある認知症グループホームにて生活する方々及び市内に3か所ある認知症対応型通所介護を利用する方々の写真をポスターにし、認知症月間中に様々な場所で展示。
- ・開催スケジュール：令和6年11月1日～11月7日 アキシマエンス
令和6年11月8日～11月18日 ザ・ビッグ昭島店

11月1日～11月30日 市民ロビー・あいぽっく

(5) 認知症市民ひろば（コンサート、懇談会）

- ・介護者や介護経験のある方々によるオレンジコンサートと市内4か所の認知症カフェ合同による認知症カフェ
- ・開催日：令和6年11月30日(土)
- ・実施会場：あいぽっく3階
- ・参加者数：85名

(6) 認知症の知恵ぶっくろ（認知症関連の書籍を紹介するリーフレットの配付）

- ・認知症について多くの市民に見てもらい興味を持ってもらうことを目的に、地域包括支援センター職員と認知症初期相談窓口職員が薦める認知症に関する図書をまとめたリーフレットを配布し、併せて図書の貸出も行った。
- ・配布期間：令和6年11月1日（金）～11月30日（土）
- ・配布場所：介護福祉課窓口、アキシマエンス図書館特設ブース、各地域包括支援センター、市立会館、市内図書館（分館含む）、(4)のポスター展を行った各場所（展示期間中のみ）
- ・配布数：1,000部

3 総括

認知症月間の各イベントについては参加者の反応も良く、非常に有意義な内容のものを実施できた。昨年度に引き続き、全戸配布のタブロイド版にて認知症月間のイベントを周知した。配布期間後からイベントの予約が増え一定の効果が認められたが、更なる周知を図るため、各関係機関や団体の会合等に出向き、各イベントの趣旨や内容、魅力について説明するなど丁寧に周知を行った。しかし、周知の結果、申込の多寡がイベントごとに差があるため、市民の興味関心を惹くよう、適宜内容を検討していきたい。